

施工にあたってのご注意

- この説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
 - 商品の破損や異常、また付属品の内容をご確認ください。万一商品の異常や部品不足があった場合は、販売店または阿部興業(株)までご連絡ください。
 - 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

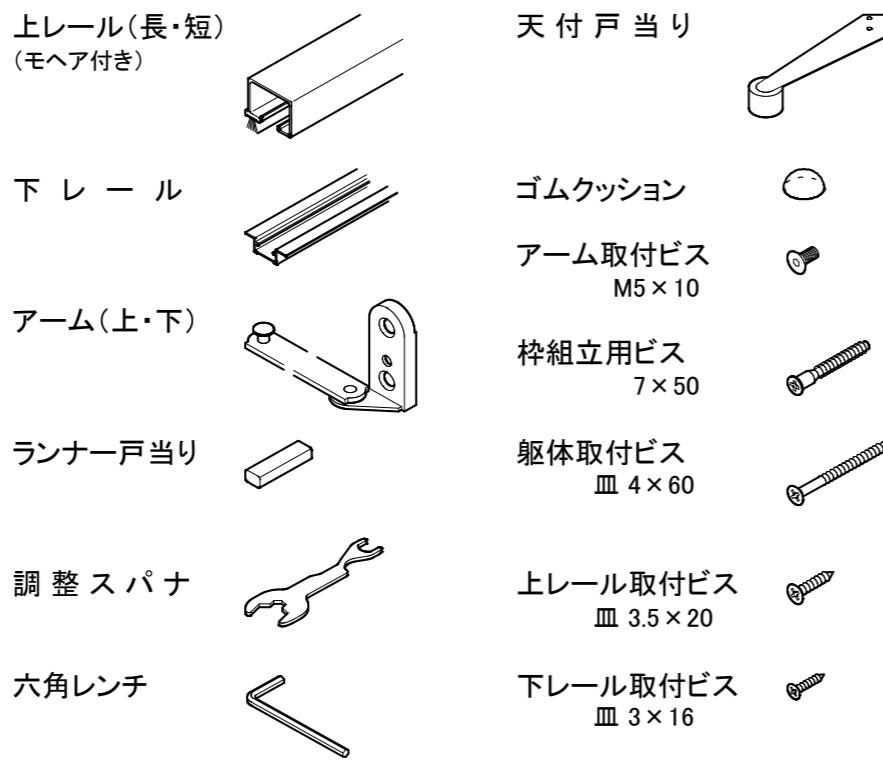
性能表示に関するお問い合わせ

- | | |
|-----------|---|
| ・ 製造者 | 阿部興業株式会社 |
| ・ 問い合わせ先 | http://www.abekogyo.co.jp |
| ・ ロットナンバー | 梱包及び製品本体に記載 |

部品構成

1 枠の組立て・取付け

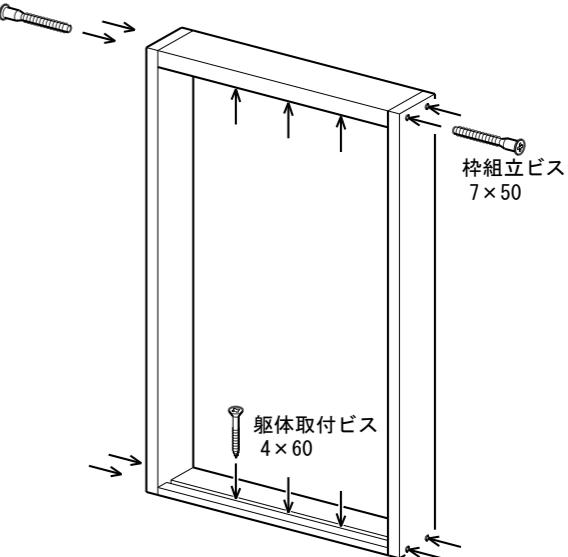
	部品名	数量
枠	たて枠(右・左)	2
	上枠	1
	下枠	1
	戸当り	2
	上レール(長)	1
	上レール(短)	1
	下レール	1
	アーム(上・下)	2
	ランナー戸当り	1
	調整スパナ	1
	六角レンチ	1
	天付戸当り	1
	ゴムクッション	1
	アーム取付ビス M5×10	4
扉	枠組立用ビス 7×50	8
	躯体取付ビス 4×60	14
	上レール取付ビス 3.5×20	6
	下レール取付ビス 3×16	2
扉	本体	1
	レバーハンドル	1



- ① 枠をビスで組立ててください。
(レールは、後で取付けてください)
 - ② 組立てた枠を、下地にビスで固定してください。

注意

- 本品は、上吊式です。強度のある梁またはまぐさで開口部を作ってください。
- 開口部の幅、高さ、奥行の寸法精度を十分ご注意ください。
- 柱の垂直と、床、梁の水平を、下げ振や水準器などで確認してください。

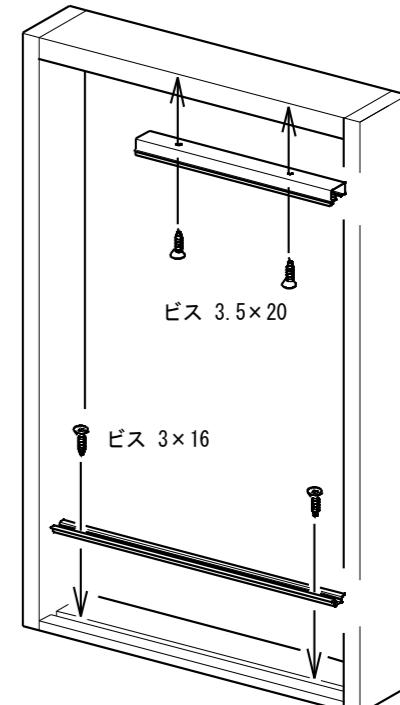
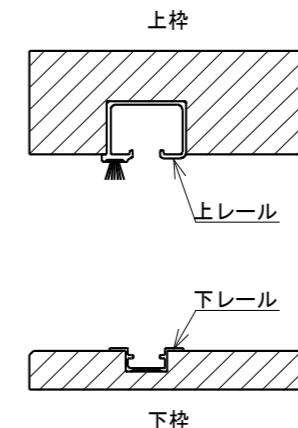
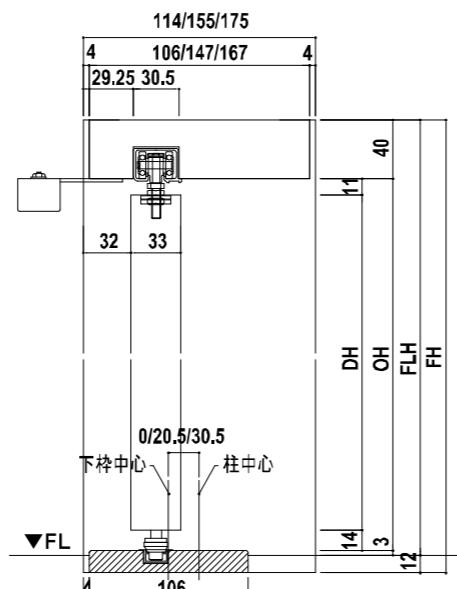


製品寸法図

2 レールの取付け

- ① 上レール(長)を吊元側に寄せて、ビスで取付けてください。
 - ② 下レールをビスで取付けてください。

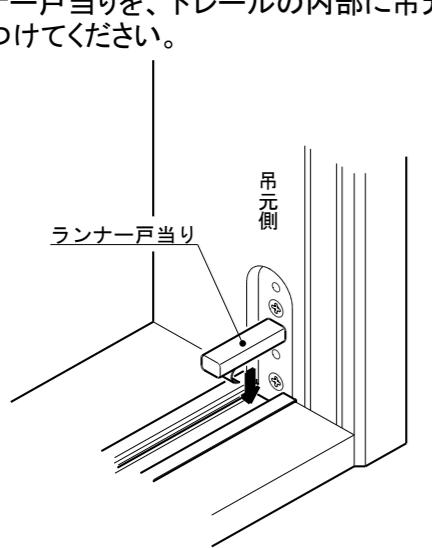
注意 上レール(短)は、扉を吊込んでから取付けます。



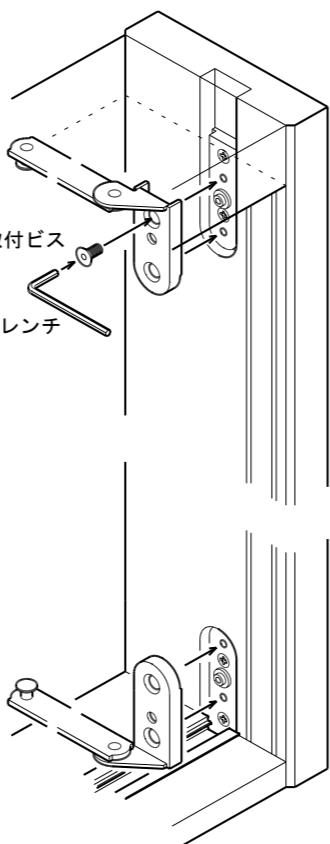
裏面もご覧ください

3 ランナー戸当りとアームの取付け

- ① ランナー戸当りを、下レールの内部に吊元側へ寄せて貼りつけてください。



- ① アームを、吊元側の縦枠に付属のビスと六角レンチを使って取付けてください。

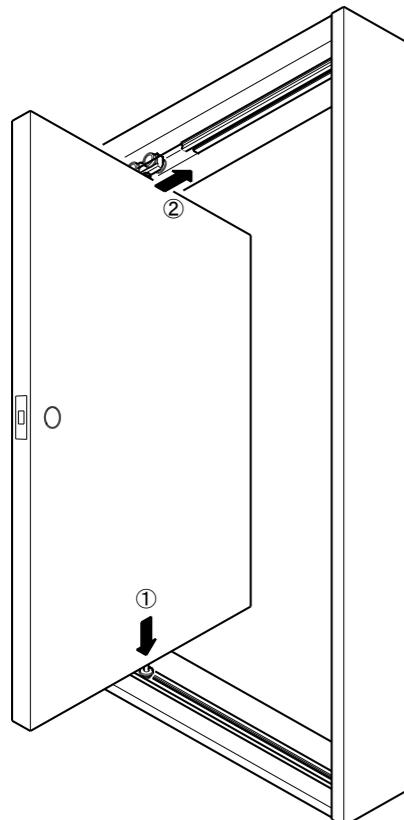


注意

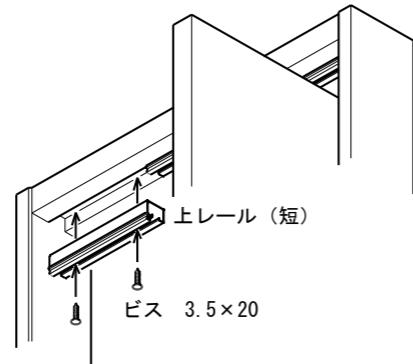
- 方向を間違えないよう、右図のように取付けてください。
- ビスは2本を平均的に締めて、傾かないようにしてください。

4 扉の吊込み

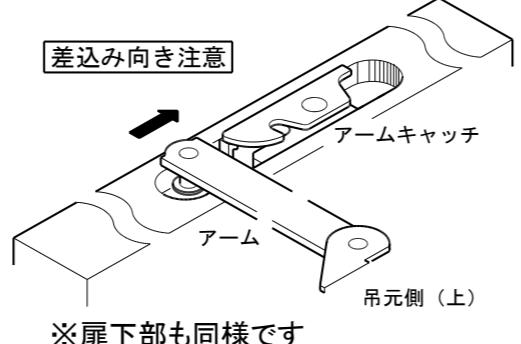
- ① 下部ランナーを下レールに乗せ、上吊車を上レールに挿入してください。



- ② 扉を吊元側に寄せ、上レール(短)を上枠に取付けてください。



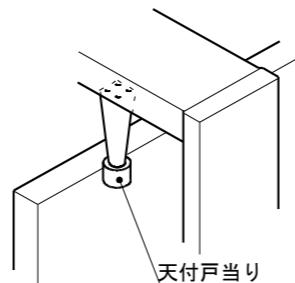
- ③ アームの先を、アームキャッチに差込んでください。



5 部品の取付け

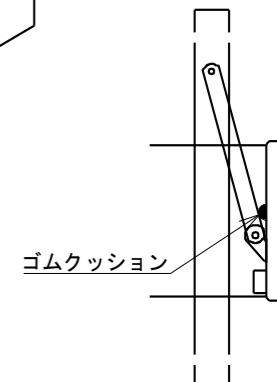
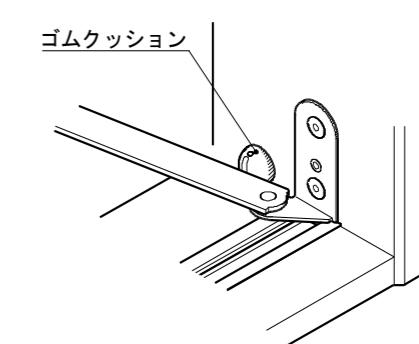
天付戸当り

- ① 扉が上下枠と直角になる位置で止まるように、上枠に天付戸当りを取付けてください。



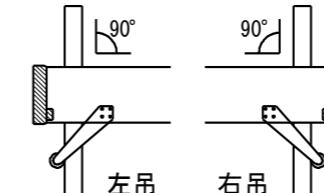
ゴムクッション

- ① さらに、ゴムクッションを吊元側の縦枠と下アームの間に挟まれるよう貼付けてください。



注意

扉の止まる位置が、必ず上下枠と直角になるところで取付けてください。

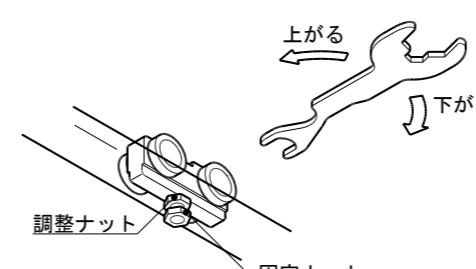


※レバーハンドルと戸当りは、一般のドアと同様の方法で取付けてください。

6 扉の調整

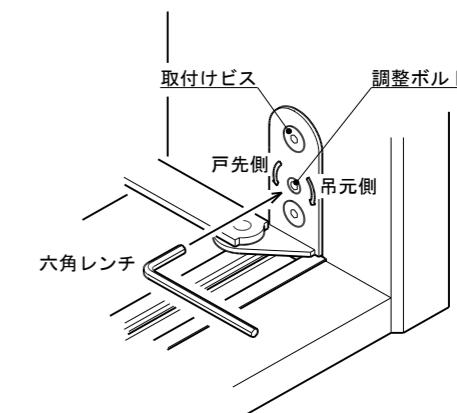
高さ調整

- ① 上吊車の調整ナットを、調整スパナで回して扉の高さ調整をしてください。
② 調整後、必ず固定ナットを扉側に締付けてください。



左右調整

- ① 枠に固定しているアームの取付けビスをゆるめてから、調整ボルトを六角ナットで回して調整してください。
② 調整後、取付けビスを締め直してください。



注意

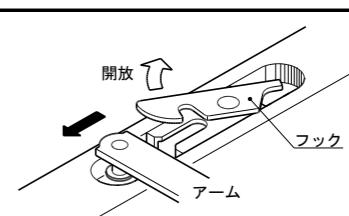
固定ナットを締め忘れると、扉の開閉を繰り返すことによって扉が下がってくる場合があります。

注意

取付けビスを閉め直す際は、2本を平均的に締めて、傾かないようにしてください。

アームの外し方

- アームキャッチのフックを開放状態にし、アームの先を横に引くと外れます。
- 上下とも同様です。





建付け終了後に、吊車の固定ナットを必ず締めてください。

- 建付け・上下調整をした後は、必ず吊車の固定ナットを扉側に締付けてください。

注意

調整固定ナットを締め忘れると、開閉の繰り返しで、吊車のボルトがゆるみ、扉が下がってくる原因になります。

